

Ⅳ 地域保健課の業務概要

地域保健課の業務は、保健師関係指導事業、母子保健事業、成人・老人保健事業、総合的な自殺対策推進事業、地域・職域連携推進事業、栄養改善事業及び精神保健福祉事業を主要業務として、管内市町及び関係機関と連携を図りながら事業を推進している。

1 保健師関係指導事業

保健師は、企画課・地域保健課・疾病対策課・成田支所に配属され、保健所内各種保健指導業務の他、市町保健活動に対して、各種会議や連絡会等で計画・評価の支援を行っている。

保健活動の推進を図るとともに、管内の保健師を対象とした現任教育連絡会や新任期、中堅期、管理期といった保健師のキャリアに応じた研修会の開催、印旛郡市保健指導者研究会等への支援、管内看護管理者や在宅療養を支える関係者を対象に研修会を開催し、保健医療従事者の資質向上に努めている。

令和４年度については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で、各研修会を中止または縮小しており、例年どおりの事業の実施はできなかった。

(１) 管内概況

管内の保健師就業数は、保健所 23 人（次長 1 人、企画課 1 人、地域保健課 6 人、疾病対策課 9 人、成田支所 6 人）であり、市町村保健師は令和 4 年 4 月 1 日現在 186 人（新規採用者 15 人）である。市町で保健衛生関係に従事する者は 121 人、福祉 27 人、介護保険 26 人、他 12 人となっている。

表 1－（１）管内保健師就業状況（令和 4 年 4 月 1 日現在）（単位：人）

区 分 年 度	総数	保健所	市 町 村			
			保健衛生	福祉	介護保険	その他
令和 2 年度	194	18	106	29	28	13
令和 3 年度	199	19	115	28	25	12
令和 4 年度	209	23	121	27	26	12
成田市	32	－	17	6	5	4
佐倉市	39	－	30	4	3	2
四街道市	16	－	11	2	2	1
八街市	19	－	13	0	5	1
印西市	24	－	14	6	2	2
白井市	21	－	13	3	4	1
富里市	16	－	11	2	3	0
酒々井町	9	－	7	0	1	1
栄町	10	－	5	4	1	0

(2) 保健所保健師活動

地域保健法の施行により対人サービスの多くは住民に身近な市町村が実施しており、保健所保健師は、広域的・専門的な活動を中心に事業を実施し、市町村や関係機関と連携を取りながら支援活動を展開している。令和2年度より、新型コロナウイルス感染症の流行による緊急事態宣言が発出された際には、感染予防のため家庭訪問を極力控える等、新型コロナウイルス感染症の流行状況に配慮しながら保健活動を行った。

表1－(2) 家庭訪問等個別指導状況（令和5年3月31日現在）（単位：件）

種別 区分	家庭訪問		訪問以外の保健指導				個別の連携 ・連絡調整
			面 接		電 話	メー ル	
	実数	延数	実数	延数	延数	延数	延数 (再掲：会議)
総 数	117	452	626	707	72,695	3,938	7,271(86)
感 染 症	16	19	20	27	71,398	3,440	6,128 (0)
結 核	80	400	37	99	894	469	689(28)
精 神 障 害	－	－	－	－	5	－	－ (－)
長 期 療 養 児	8	9	48	49	61	－	55 (3)
難 病	13	24	520	531	215	29	399(55)
生 活 習 慣 病	－	－	－	－	2	－	－ (－)
そ の 他 の 疾 病	－	－	1	1	106	－	－ (－)
妊 産 婦	－	－	－	－	－	－	－ (－)
低 出 生 体 重 児	－	－	－	－	－	－	－ (－)
(未 熟 児)	－	－	－	－	－	－	－ (－)
乳 幼 児	－	－	－	－	1	－	－ (－)
そ の 他	－	－	－	－	13	－	－ (－)
訪 問 延 世 帯 数	108	452					

(3) 保健師関係研修(研究)会実施状況

ア 管内保健師業務連絡研究会

表1-(3)-ア 管内保健師業務連絡研究会実施状況

開催年月日	テ　　マ	主
-------	------	---

イ 所内保健師研究会

表1-(3)-イ 所内保健師研究会実施状況

開催年月日	主 内 容	参加人員
令和5年 3月1日	1. 新任期保健師の振り返り 2. 来年度以降の保健師現任教育について	19名

ウ 保健所保健師ブロック研修会

表1-(3)-ウ 保健所保健師ブロック研修会実施状況

開催年月日	主 内 容	参加人員
-	新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため中止(印旛保健所担当)	-

エ その他

表1-(3)-エ その他

開催年月日	主 内 容	参加人員
令和4年 12月26日	印旛保健所管内保健師現任教育連絡会 (1) 保健師現任教育の現状と課題について(コロナ以前と比較した現在の現任教育の実施状況) (2) 管内保健師等現任教育計画について (3) 統括的役割を担う保健師の配置・庁内での周知方法・役割	12名

(4) 管内看護管理者研修会

表 1－(4) 看護管理者研修状況

開催年月日	主 な 内 容	参加人員
令和 5 年 3 月 22 日	(1) 講義「コロナ禍における新任期看護職員の成長・ 習熟への支援～養成施設学内実習における学生の 看護過程についての学び及び現任教育の配慮につ いて」 (2) 情報交換「各施設における新任期看護職員への支 援の現状及び今後の課題」	17 名

2 母子保健事業

広域的・専門的な取り組みとして、管内専門医療機関・市町との連絡会議を開催し、母子保健事業を推進している。また、長期療養児療育指導として、個別支援や講演会等を実施し、災害時支援を含めた療養支援の充実を図っている。

思春期保健事業では、系統的・継続的な性(命の)教育推進のため、関係者と児童・生徒を対象とした講演会を実施し支援している。

(1) 母子保健推進協議会

母子保健分野における広域的な健康課題について、管内市町・医師会・関係医療機関・児童相談所・学校保健関係者等の代表者から構成される協議会を開催している。

表 2 - (1) 母子保健推進協議会実施状況

開 催 年 月 日	委 員 数	主 な 協 議 内 容
令和 5 年 3 月 17 日	21 名	情報提供「母子保健施策における国の動向について」 説明者 千葉県健康福祉部児童家庭課母子保健班長 議題 (1) 伴走型支援の現状について (2) 産後ケア事業について

(2) 母子保健従事者研修会

管内の母子保健従事者を対象に、研修会を実施し、資質の向上を図っている。

表 2 - (2) 母子保健従事者研修会実施状況

研修会の名称	開 催 年 月 日	参加者数・職種	内 容
—	—	—	—

* 令和 4 年度は、がん検診推進員育成講習会及び思春期保健講演会と合同で開催した。
詳細は、3 成人・老人保健事業に記載した。

(3) 母子保健に関する連絡調整会議

管内市町の母子保健事業の情報交換等のため、印旛保健所母子保健班長会議を開催した。

表 2 - (3) 母子保健に関する連絡調整会議実施状況

開 催 年 月 日	参加者数・職種	主 な 協 議 内 容
令和 4 年 12 月 19 日	12 名・保健師	(1) 令和 3 年度母子保健事業実績と令和 4 年度母子保健事業計画について (2) その他 ①母子保健推進協議会開催(案)について ②産後ケア事業と子ども家庭総合支援拠点との連携について ③妊婦・子育て家庭への伴走型相談支援と経済的支援の一体実施について (出産・子育て応援交付金)

(4) 人工妊娠中絶届出

母体保護法第 25 条により、医師から届出がなされた人工妊娠中絶報告に基づく妊娠週数別年齢階級別の届出数である。ただし、届出数は管内医療機関の届け出た件数である。

表 2 - (4) 人工妊娠中絶届出状況

(単位：人)

[illegible]

(5) 特定不妊治療費助成事業

特定不妊治療（体外受精・顕微授精）対象者に、千葉県特定不妊治療費助成事業実施要綱に基づく経費の助成を平成17年1月から開始している。

平成28年1月20日以降に治療を終了した方に対して、男性不妊治療費も助成対象となり15万円まで助成。初回の助成は30万円まで拡充された。

令和3年1月1日から新制度が施行され、助成金額の変更、所得制限撤廃、事実婚関係の申請が可能となった。

令和4年4月1日から特定不妊治療が保険適用となったことに伴い、従来の千葉県特定不妊治療費助成事業は終了となった。ただし、令和4年4月1日時点で治療が続いている方については、経過措置として1回のみの助成の対象となり、原則令和5年3月31日まで受け付けた。

表2－(5) 特定不妊治療費助成実施状況

(単位：件)

年度・市町村	件 数		延件数内訳			
	実件数	延件数	体外受精	顕微授精	男性不妊	そ の 他
令和2年度	374	576	100	222	1(5)	253
令和3年度	591	1,028	177	402	0(0)	449
令和4年度	208	229	35	88	0(0)	106
成田市	39	42	7	19	0(0)	16
佐倉市	40	43	9	17	0(0)	17
四街道市	34	37	6	10	0(0)	21
八街市	13	15	3	4	0(0)	8
印西市	49	55	7	24	0(0)	24
白井市	15	17	3	2	0(0)	12
富里市	13	14	0	11	0(0)	3
酒々井町	2	3	0	1	0(0)	2
栄町	3	3	0	0	0(0)	3

※男性不妊の件数は男性不妊治療単独の助成件数であり、()内の数値は、特定不妊治療を伴う男性不妊治療の助成件数である

(6) 不妊・不育相談事業

県では、不妊や不育に悩む夫婦等に、一般的な相談や検査・治療に関する情報提供、精神面での相談を不妊・不育オンライン相談で行っている。各保健所でも、随時、保健師が面接や電話等により相談支援を行っている。

その他、妊娠や不妊に関する正確な情報を提供していくことは重要であることから、不妊講演会を地域の実情に応じて開催している。

表2－(6) 不妊講演会実施状況

開 催 年 月 日	内 容	対 象	参加者数
—	—	—	—

(7) 小児慢性特定疾病医療費助成制度事業

平成 27 年 1 月 1 日に改正児童福祉法が施行され、小児慢性特定疾病児童等の健全育成の観点から、小児慢性特定疾病医療支援に係る医療費の一部を助成し、小児慢性特定疾病児童等家庭の医療費負担の軽減を図っている。令和 3 年 11 月 1 日からは、16 疾患群 788 疾病の児童等(新規 18 歳未満、継続 20 歳未満)が対象となっている。

表 2－(7) 小児慢性特定疾病医療費助成制度受給者状況（各年度 3 月 31 日現在）

(単位：件)

疾 患 名		令和 2 年 度	令和 3 年 度	令和 4 年 度	成 田 市	佐 倉 市	四 街 道 市	八 街 市	印 西 市	白 井 市	富 里 市	印 旛 郡 酒 々 井 町	印 旛 郡 栄 町
総 数		666	588	561	115	121	72	57	96	51	24	15	10
1	悪 性 新 生 物	83	67	68	13	16	13	6	11	4	－	3	2
2	慢 性 腎 疾 患	47	38	32	7	4	5	4	4	4	2	2	－
3	慢性呼吸器疾患	50	46	46	12	15	5	3	4	2	2	1	2
4	慢 性 心 疾 患	114	95	92	17	18	7	13	22	9	3	3	－
5	内 分 泌 疾 患	119	105	92	21	20	10	6	19	8	5	2	1
6	膠 原 病	21	17	19	4	6	2	3	1	1	1	1	－
7	糖 尿 病	33	32	33	7	5	5	2	6	4	3	1	－
8	先天性代謝異常	22	22	21	4	7	4	4	1	－	－	－	1
9	血 液 疾 患	18	15	9	1	－	2	2	－	2	1	－	1
10	免 疫 疾 患	7	7	6	1	－	－	1	2	2	－	－	－
11	神 経 ・ 筋 疾 患	50	51	54	10	15	5	7	9	5	2	－	1
12	慢性消化器疾患	54	50	47	11	9	6	3	10	4	3	1	－
13	染色体又は遺伝子 に変化を伴う症候 群	25	23	22	2	4	4	2	4	2	2	－	2
14	皮 膚 疾 患	8	5	5	1	1	－	1	1	－	－	1	－
15	骨 系 統 疾 患	12	12	13	2	1	4	－	2	4	－	－	－
16	脈 管 系 統 疾 患	3	3	2	2	－	－	－	－	－	－	－	－

(8) 小児慢性特定疾患児童等自立支援事業

児童福祉法第19条の22に基づき、慢性的な疾病にかかっていることにより、長期にわたり療養を必要とする児童等の健全育成及び自立支援を図るため、小児慢性特定疾病児童等及びその家族からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言、関係機関との連絡調整等を行う。

ア 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業（研修会、講演会、交流会等）

表2－(8)－ア 小児慢性特定疾患児童等自立支援事業

名 称	実 施 年 月 日	参加人数・内訳	内 容
地域関係者向け講演会	令和4年12月21日 令和5年2月よりYouTube配信中	30名	講演：「『難病患者就職サポーター』に聞く就労支援 自分らしく働こう」 ※印旛山武地域難病相談支援センター、山武保健所、印旛保健所の共催

イ 療育相談指導事業（療育指導連絡票に基づくもの）

表2－(8)－イ 療育相談指導内容

(単位：人)

内 容	令和2年度	令和3年度	令和4年度
相 談 者 数 (延)	4	33	41
家 庭 看 護 指 導	3	12	15
食 事 ・ 栄 養 指 導	3	17	29
歯 科 保 健 指 導	1	6	8
福 祉 制 度 の 紹 介	2	11	13
精 神 的 支 援	2	26	30
学 校 と の 連 絡	3	20	26
家 族 会 等 の 紹 介	2	7	6
そ の 他	－	1	－

ウ 訪問指導事業（訪問相談員派遣を含む）

表 2－（８）－ウ 訪問指導事業実施状況（疾患別）

（単位：件）

疾 患 名	令和2年度	令和3年度	令和4年度
総 数	7	2	9
白血病	－	－	－
ネフローゼ症候群	－	－	1
ポッター症候群	－	－	－
気道狭窄	－	－	5
慢性肺疾患	－	1	2
肺動脈弁狭窄症	－	1	－
1 型糖尿病	1	－	－
ミトコンドリア病	－	－	－
滑脳症	1	－	－
結節性硬化症	1	－	1
1 8 トリソミー症候群	4	－	－
ダウン症候群	－	－	－

エ 窓口相談事業

表 2－（８）－エ 相談内容

（単位：人）

内 容	令和2年度	令和3年度	令和4年度
相 談 者 数 （ 延 ）	57	68	49
申 請 等	23	31	16
医 療	14	20	14
家 庭 看 護	16	6	9
福 祉 制 度	2	1	4
就 労	－	－	－
就 学	－	6	5
食 事 ・ 栄 養	－	2	－
歯 科	－	－	－
そ の 他	2	2	1

オ 訪問相談員派遣事業

表 2－（８）－オ 訪問相談員派遣事業実施状況

区 分 年 度	人 数	回 数	実 人 員	延 人 員
令和2年度	－	－	－	－
令和3年度	1	1	1	1
令和4年度	1	1	1	1

(9) 療育の給付制度

療育医療（児童福祉法第20条）は、長期の療養を必要とする18歳未満の結核治療のために入院を要する児童に対しての医療給付及び学用品や日用品の支給を行うものだが、平成28年度以降申請はない。

(10) 思春期保健相談事業

学校保健と地域保健の連携を深め、思春期保健の推進を図るため、学校関係者や行政保健師等を対象に講演会を実施している。

表2-(10)-ア 思春期保健関係者会議実施状況

名 称	開 催 年 月 日	参加者数・職種	内 容
—	—	—	—

表2-(10)-イ 思春期保健事業講演会

名 称	開 催 年 月 日	対象者・参加者数	内 容
*令和4年度は、がん検診推進員育成講習会及び母子保健従事者研修会と合同で開催した。（詳細は、3 成人・老人保健事業に記載）			

(11) 旧優生保護法に基づく優生手術等を受けた者に対する一時金の支給等について

平成31年4月24日に成立した「旧優生保護法に基づく優生手術等を受けた者に対する一時金の支給等に関する法律」に基づき、一時金に関する請求受付及び相談を行っている。

表2-(11) 管内居住者からの相談及び請求受付件数（保健所受付分）

分 年度	区 請求受付件数	相談件数（延べ）		
		電話等相談	来所相談	計
令和2年度	—	—	—	—
令和3年度	—	—	—	—
令和4年度	—	—	—	—

※ 一時金の支給に関する相談及び請求は健康福祉部児童家庭課でも居住地に関わらず県児童家庭課に 受付・相談窓口を開設している。

3 成人・老人保健事業

がん検診の受診率向上のため、がん及びがん検診に関する知識の修得を目的に健康推進員等を対象とした講習会を開催している。

(1) がん検診推進員育成講習会

各市町村の健康づくり推進員、保健推進員及び食生活改善推進員等（以下「推進員等」という。）に対し講習会を行い、がん検診推進員として育成し、これらの人材の協力を得て、各地域でがん検診の声かけ運動等を実施することにより受診率の向上を図る。

表 3－（１）がん検診推進員育成講習会

開 催 年 月 日	参 加 者 数	内 容
令和 5 年 2 月 21 日 集合研修及び オンライン (Zoom)	31 名	講演「子宮頸がん と HPV ワクチン接種に関する最新の知識について」 講師 成田赤十字病院 婦人腫瘍科部長 海野 洋一 先生 情報提供「千葉県が実施している関連する事業について」 千葉県印旛保健所 地域保健課職員

＊令和 4 年度は、がん検診推進員育成講習会、母子保健従事者研修会及び思春期保健講演会について合同で開催した。

(注) 山武保健所との輪番開催。令和 4 年度は印旛保健所担当

4 一人ひとりに応じた健康支援事業

生涯を通じて、一人ひとりが年代や性別、健康状態や生活習慣に応じ、的確な自己管理ができるよう、健康づくりの支援体制を充実することを目的としている。

(1) 健康相談事業

身体的、精神的な悩みを有する思春期以降の全年齢層にわたる男女を対象とし、電話相談に応じる。

表 4－（１）健康相談実施状況（電話）

（単位：件）

区分 年度	男	女	総 数
令和 2 年度	48	59	107
令和 3 年度	52	62	114
令和 4 年度	10	19	29

5 総合的な自殺対策推進事業

平成 28 年に自殺対策基本法が改正され、すべての都道府県及び市町村が自殺対策計画を策定することとなった。管内市町の自殺対策事業が円滑に行われるよう、各種相談窓口の周知・案内を行い、研修会や市町の自殺対策会議等において取り組みを情報共有し、関係機関の連携を図った。

令和 3 年度については、新型コロナウイルス感染症の流行の影響で各研修会を中止または縮小しており、例年通りの事業の実施はできなかったが、年間を通じてポスターやリーフレット等を活用した自殺予防の啓発普及活動は例年通り実施した。

令和 4 年度は、県民、関係機関への自殺予防の啓発普及活動を中心に実施した。

(1) 住民向け講演会・相談対象者向け研修会

表 5－(1) 研修会の実施状況

名 称	実施年月日	参加者数・職種	内 容
—	—	—	—

(2) その他の会議等

表 5－(2) 会議等の開催状況

名 称	実施年月日	参加者数・職種	内 容
—	—	—	—

(3) その他の事業

自死遺族支援

社会福祉法人千葉いのちの電話による、わかちあいの会「ひだまり」を年 6 回（偶数月）、個人対面相談を年 6 回（奇数月）、当保健所を会場に開催した。

ア わかちあいの会「ひだまり」 5 回開催、参加者 延 15 人

イ 個人対面相談 2 回開催、参加者 延 2 人

6 地域・職域連携推進事業

地域保健と職域保健が連携し、生活習慣病予防対策等の保健事業の共同実施や地域保健関係機関等の相互活用、生涯を通じた継続的な保健サービスを提供するための体制整備を推進する。平成 26 年度から平成 28 年度は「がんの早期発見・予防」を、29 年度からは新たに働く世代へ生活習慣病予防「糖尿病重症化予防」をテーマとして取り組んでいる。

表 6－（１）印旛地域・職域連携推進協議会開催状況

開催年月日	参加数	主な内容
令和 4 年 6 月 20 日 ～7 月 4 日 (書面開催)	22 名	(1) 印旛地域・職域連携推進事業重点テーマ 「糖尿病重症化予防」の取組期間の延長について (2) 令和 4 年度印旛・地域職域連携推進事業計画について
令和 5 年 1 月 20 日	20 名	(1) 令和 4 年度事業計画と事業報告について (2) 7 年間（平成 29 年度～令和 5 年度）の取組評価計画について (3) 協議会での取組課題と令和 5 年度の計画について

表 6－（２）印旛地域・職域連携推進協議会作業部会開催状況

開催年月日	参加数	主な内容
令和 4 年 8 月 24 日	12 名	(1) 事業趣旨とこれまでの取組概要説明 (2) 「印旛郡市がん検診の御案内」ポスターに関するアンケート結果報告 (3) 令和 4 年度共同事業の検討 (4) 評価計画と評価指標の検討

表 6－（３）共同事業開催状況

開催年月日	主な内容
令和 4 年度	保健所と JA 千葉みらい、市町と市町商工会議所が連携し広報紙を活用して普及啓発に取り組んだ。（がん検診勧奨ポスターを配布）

7 栄養改善事業

印旛保健所管内はメタボリックシンドローム予備群該当者が多く、急速な高齢化が進んでいることから、今後、循環器疾患に罹患する者が増加することが予想される。これらの状況を踏まえて各種栄養関係団体や給食施設等の研修や育成、指導など地域における栄養改善事業を実施している。

また、難病患者やその家族等を対象に、QOL向上のための講演会を開催した。

(1) 健康増進（栄養・運動等）事業

地域の健康課題改善に向けた取り組みを推進するため、健康づくりの担い手である食生活改善推進員及び各種栄養関係団体の育成を図った。また、病態栄養指導として神経難病患者とその家族に対する講演会を開催した。病態栄養指導は新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、集合形式とオンライン形式を併用したハイブリッド形式で行った。

表 7 - (1) 健康増進（栄養・運動等）指導状況（単位：人）

[illegible]

ア 病態別個別指導

表 7 - (1) - ア 病態別個別指導状況

(単位：人)

区分 種別	計	生活 習慣病	難 病	アレルギー 一 疾 患	摂食障害	その他
病態別栄養指導	1	-	-	1	-	-
病態別運動指導	-	-	-	-	-	-

イ 病態別栄養教室・講座等実施状況

表 7 - (1) - イ 病態別栄養教室・講座等実施状況

名 称	開催年月日	対象者	参加数	内 容
神経難病講演会	令和 5 年 1 月 17 日	神 経 難 病 (パーキンソン 病・脊髄小 脳変性症・ ALS・多系統 萎縮症) の 患者・家族	14 人	ハイブリット [®] (会場参集及び Zoom) 方式による講演会 講演 「摂食嚥下機能に応じ た食事形態と食事の 摂り方」 講師 成田赤十字病院 摂食 嚥下障害看護認定看 護師 柴田 恒子 氏

ウ 地域における健康づくり推進事業

表 7 - (1) - ウ 地域における健康づくり推進事業実施状況

名 称	開催年月日	対象者	参加数	内 容
地域における 健康づくり推進 研修会	令和 4 年 9 月 26 日	管内の管理栄 養士・栄養士、 保健師、食生 活改善推進 員、等	45 人	ハイブリット [®] (会場参集及び Zoom ウェビナー) 方式による講 演会 講演 「糖類を含む食べ物と 生活習慣病・がんの関 係について」 講師 藤田医科大学医学部 臨床栄養学講座 教授 飯塚 勝美 氏 講話 「印旛保健所管内の生 活習慣病の現状と県 民の食傾向につい て」 講師 印旛保健所 地域保 健課 管理栄養士
糖類の過剰摂取 予防に関するリー フレット「糖類 と生活習慣病の 関係について」の 送付	令和 5 年 1 月 6 日～ 3 月 31 日	地域における 健康づくり推 進研修会参加 者、管内の医 療機関・事業 所等	(配布・ 閲覧数 177 枚)	地域における健康づくり推 進研修会の概要をまとめ、 糖類の過剰摂取予防を県民 に啓発するためのリーフレ ットを作成し関係機関に配 布。ホームページにも掲載。

エ 国民（県民）健康・栄養調査

表 7－（１）－エ 国民（県民）健康・栄養調査状況

調査名	調査地区（対象）	調査年月日・調査内容等
国民健康・栄養調査	成田市名古屋地区 30 世帯 86 人	・ 令和 4 年 11 月 16 日 栄養摂取状況調査，生活習慣調査 ・ 令和 4 年 11 月 17 日 身体状況調査
	八街市八街ほ地区 17 世帯 50 人	・ 令和 4 年 11 月 9 日 栄養摂取状況調査，生活習慣調査 ・ 令和 4 年 11 月 10 日 身体状況調査
県民健康・栄養調査	成田市名古屋地区 21 世帯 59 人	・ 令和 4 年 11 月 29 日 栄養摂取状況調査，生活習慣調査
	成田市名古屋地区 30 世帯 86 人	・ 令和 4 年 11 月 16 日 栄養摂取状況調査，生活習慣調査
	八街市八街ほ地区 17 世帯 50 人	・ 令和 4 年 11 月 9 日 栄養摂取状況調査，生活習慣調査
	八街市八街ほ地区 22 世帯 58 人	・ 令和 4 年 11 月 24 日 栄養摂取状況調査，生活習慣調査

オ 特別用途食品・食品に関する表示指導・普及啓発実施状況

表 7－（１）－オ－（ア）食品に関する表示相談・普及啓発実施状況

		業者への相談対応・普及啓発				
		相談（個別）		普及啓発（集団）		
		実相談 食品数	延相談 件数	回数	延対象者数	内容 （講習会等）
特別用途食品及び 特定保健用食品について		－（－）	－（－）	－（－）	－ （－）	
食品表示基準 について （保健事項）	栄 養 成 分	50	60	1	20	食品表示法 等説明会
	特定保健用食品	－	－	－	－	
	栄 養 機 能 食 品	－	－	－	－	
	機能性表示食品	－	－	－	－	
	そ の 他 ※	－	－	－	－	
健康増進法第 6 5 条第 1 項 （虚偽誇大広告）		4	5	－	－	
その他一般食品について （いわゆる健康食品を含む）		1	1	－	－	

		県民への相談対応・普及啓発			
		相談（個別）	普及啓発（集団）		
		延相談件数	回数	延対象者数	内容 （講習会等）
特別用途食品及び 特定保健用食品について		-（-）	-（-）	-（-）	
食品表示基準 について （保健事項）	栄 養 成 分	-	-	-	
	特 定 保 健 用 食 品	-	-	-	
	栄 養 機 能 食 品	-	-	-	
	機 能 性 表 示 食 品	-	-	-	
	そ の 他 ※	-	-	-	
健康増進法第65条第1項 （虚偽誇大広告）		-	-	-	
その他一般食品について （いわゆる健康食品を含む）		-	-	-	

（ ）内は、特定保健用食品再掲
※ 栄養成分以外の内容だった場合（特保、栄養機能食品、機能性表示食品は除く）

表7－（１）－オ－（イ）食品表示等に関する指導状況（表示違反への対応）

		指導状況（個別）	
		実指導食品数	延指導件数
食品表示基準について（保健事項）	栄養成分※	3（-）	9（-）
	機能性表示食品	-	-
	その他	-	-
健康増進法第65条第1項（虚偽誇大広告）		1	2
その他一般食品について（いわゆる健康食品を含む）		-	-

※栄養機能食品、特定保健用食品を含む。（ ）内は、栄養機能食品、特定保健用食品再掲

表7－（１）－オ－（ウ）特別用途食品に対する検査・指導件数（単位：件）

管内で製造される特別用途食品数	実検査食品数	延検査・指導食品数
-（-）	-（-）	-（-）

（ ）内は、特定保健用食品再掲
カ 食生活に関する正しい知識の普及啓発指導

表7－（１）－カ 食生活に関する正しい知識の普及啓発指導状況

個 別		集団指導		
内 容	延人員	内 容	延回数	延参加者数
国民（県民）健康・栄養調査 食事調査結果返却	161	-	-	-

(2) 給食施設指導

管内給食施設 368 施設中、72 施設に対して栄養管理及び衛生管理について栄養指導員が食品衛生監視員とともに個別巡回指導を行った。

また、給食管理者及び従事者を対象に、衛生管理を中心とした研修会と、栄養管理を主題とする研修会を開催し、各施設における給食管理・運営の向上を図った。なお、研修会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のために遠隔(インターネットによるオンライン)にて一部会場視聴を併用して行った。

給食施設状況

表 7 - (2) 給食施設状況

(単位：件)

施設 総数	管理栄養士のみ いる施設		管理栄養士・栄養士どちらも いる施設			栄養士のみ いる施設		管理 栄養士・ 栄養士ど ちらもい ない施設	管理栄養士 必置指定 施設		調理師の いる施設		調理師の いない施設	栄養成分 表示施設	栄養教育 実施施設
	施設 数	管理 栄養士 数	施設 数	管理 栄養士 数	栄養 士数	施設 数	栄養 士数		施設 数	管理 栄養士 数	施設 数	調理 師数			
368	117	161	75	180	111	108	129	68	13	76	273	700	95	357	210

ア 給食施設指導状況

表 7 - (2) - ア 給食施設指導状況

(単位：件)

区 分			計	特定給食施設		その他の 給食施設
				回 300 食以上 又は 日 750 食以上	回 100 食以上 又は 日 250 食以上	
個別指導	給食管理指導	巡回個別指導施設数	72	6	44	22
		その他指導施設数	445	123	201	121
	喫食者への栄養・運動指導延人員		-	-	-	-
集団指導	給食管理指導	回 数	4	4		
		延 施 設 数	638	103	361	174
	喫食者への 栄養運動指導	回 数	-	-	-	-
		延 人 員	-	-	-	-

イ 給食施設個別巡回指導

表7-(2)-イ 給食施設個別巡回指導状況

[illegible]

		総施設数	総指導施設数	管理栄養士・栄養士配置状況							
				管理栄養士のみ いる施設		管理栄養士・栄養士 どちらもいる施設		栄養士のみ いる施設		どちらもいない 施設	
				施設数	指導 施設数 (再掲)	施設数	指導 施設数 (再掲)	施設数	指導 施設数 (再掲)	施設数	指導 施設数 (再掲)
100食 /回, 250食 /日以上 (①、② を除く)	計	199	44	57	9	47	15	58	9	37	11
	学校	20	2	10	1	1		5		4	1
	病院	12		3		9					
	介護老人保健施設	16	4	8	1	7	3	1			
	介護医療院										
	老人福祉施設	36	16	16	6	19	10	1			
	児童福祉施設	82	10	16	1	10	1	39	4	17	4
	社会福祉施設	4	3			1	1	3	2		
	事業所	22	8	3				5	2	14	6
	寄宿舍	1								1	
	矯正施設	1								1	
	自衛隊										
	一般給食センター										
	その他	5	1	1				4	1		
その他の 給食 施設	計	90	22	23	7	10	2	32	5	25	8
	学校	2		1				1			
	病院	5		2		3					
	介護老人保健施設	2	1	1		1	1				
	介護医療院										
	老人福祉施設	14	5	8	4	1		5	1		
	児童福祉施設	37	6	6	2	3		19	4	9	
	社会福祉施設	12	2	3	1	2	1	5		2	
	事業所	10	6					1		9	6
	寄宿舍	3	1	1						2	1
	矯正施設										
	自衛隊										
	一般給食センター										
	その他	5	1	1				1		3	1

ウ 給食施設開始届・廃止（休止）届・変更届指導

表 7－（2）－ウ 給食施設開始届・廃止（休止）届・変更届指導（単位：件）

	給食施設開始届	給食施設廃止（休止）届	給食施設変更届
届 出 数	10	13	112
指 導 数	14	15	42

エ 給食施設集団指導

表 7－（2）－エ 給食施設集団指導状況

名 称	開催年月日	対象者	参加者数	内 容
給食施設管理者・従事者研修会	令和 4 年 6 月 22 日 6 月 23 日	管内（特定）給食届出施設の管理者・従事者等	145 施設 202 人 （内、3 人は給食施設外）	ハイブリット（会場参集及び Zoom）方式による研修会 講演「給食施設の衛生管理」 講師 千葉県印旛保健所 食品衛生監視員 講話「給食施設に期待される栄養管理と管内施設の管理状況」 講師 千葉県印旛保健所 栄養指導員
栄養管理啓発リーフレット「給食施設関連情報」の作成・配布	令和 4 年 11 月 16 日	管内給食施設	(364 施設)	給食施設栄養管理状況報告書の意義、管内給食施設の栄養課題（食物繊維不足、食塩相当量給与過剰）
給食施設栄養管理担当者研修会	令和 5 年 2 月 16 日	管内（特定）給食届出施設の栄養管理担当者	117 施設 131 人 （内、2 人は公立保育所主管課職員）	ハイブリット（会場参集及び Zoom）方式による研修会 講演 「食物繊維の栄養学的意義と上手な活用」 講師 大妻女子大学家政学部 教授 青江誠一郎 氏 講話 「管内給食施設における食物繊維の提供状況について」 講師 千葉県印旛保健所 栄養指導員

（3）健康ちば協力店推進事業

表 7－（3）－ア 健康ちば協力店登録状況

令和 4 年度登録件数			総登録件数
新規登録件数	変更件数	取消件数※	
9	－	－	10

表 7－（３）－イ 健康ちば協力店推進事業実施状況

区 分	飲食店等に対する普及啓発及び指導状況		登録後の協力店に対する指導			県民に対する普及啓発及び指導状況	
	回 数	延人員	回 数	延店舗数	延人員	回 数	延人員
個別指導	-	-	-	-	-	131	131
集団指導	-	-	-	-	-	-	-
合 計	-	-	-	-	-	131	131

(４) 栄養関係団体等への育成・支援

表 7－（４） 栄養関係団体等への育成・支援状況

組織状況及び活動状況			保健所による育成状況	
名 称	会員数及び加入組織数	活動内容	育成内容	延育成人員
印旛保健所管内食生活改善協議会	137 人 3 組織	地域住民の健康増進、市町組織間の活動交流	役員会の出席、総会（書面開催）・研修会（Zoom）開催支援	77 人
印旛郡市集団給食管理者協議会	26 施設	総会及び役員会の開催、研修会企画運営	— （※ 令和 4 年度末で解散）	—
印旛保健所管内栄養士会	73 人	総会及び役員会の開催、研修会企画運営	役員会の出席、会の事業実施支援及び助言	64 人
印旛保健所管内調理師会	154 人	会員の資質向上	総会の出席	15 人

(５) 市町村への技術・助言支援等

表 7－（５）－ア 市町村への技術支援、助言

名 称	開催月日	対象者	参加者数	内 容
印旛郡市保健指導者研究会栄養士部会 役員会	令和 4 年 5 月 9 日 7 月 11 日 11 月 14 日 令和 5 年 2 月 13 日	栄養士部会役員	各 4 人	栄養士部会年間の運営について 研究会企画・準備について 部会予算・次年度計画について 部会事業実績について
四街道市食育研修会	令和 4 年 7 月 28 日	四街道市内学校給食・食育担当教員等	22 人	講義「食育との関わり方」

表 7－（５）－イ 管内行政栄養士研究会等の開催状況

名 称	延回数	延参加人員	主な内容
印旛郡市保健指導者研究会 栄養士部会	4	86 人	第 1 回（6 月 14 日） 情報交換「普及啓発のあり方について」他 講演/演習「ナッジ理論の活用～保健事業への応用～」
			第 2 回（8 月 23 日） 情報交換「成人健康教育（事業）の企画運営」 講演「栄養指導に必要な薬の話～糖尿病や糖尿病性腎症の疾病の成り立ちと治療・治療薬について～」
			第 3 回（12 月 12 日） 業務検討「非常時の備え～アクションカードを作る・準備編～」 講演「ちよいど良い食べ方～たんぱく質の目安量を中心に～」
			第 4 回（2 月 13 日） 実習/情報交換「ポリ袋クッキング～非常時への応用～」 他

（６）調理師試験及び免許関係

表 7－（６）調理師試験及び免許取扱状況

（単位：名）

年 度	調 理 師 試 験			免 許 交 付		
	受験者数	合格者数	合格率(%)	新規交付	書換交付	再交付
令和 2 年度	121	92	76.0	166	38	27
令和 3 年度	128	83	64.8	154	29	44
令和 4 年度	104	65	62.5	116	32	24

8 歯科保健事業

難病及び障害者等を対象として歯・口腔の健康を維持増進するため、咀嚼や嚥下に関する知識を持ち、よりよい生活を送ることを目的として講演会を実施した。

名 称	対象者	開催月 日	内 容	参加人員
神経難病講演会（歯科）	パーキンソン病、筋萎縮性側索硬化症、多系統萎縮症、脊髄小脳変性症	令和 5 年 1 月 17 日	第 1 部 摂食嚥下機能に応じた食事 形態と食事の取り方 第 2 部 神経難病の方のお口のケア	14 名

（２）健歯児童生徒表彰及びむし歯予防に関する表彰

表 8－（２）健歯児童生徒表彰及びむし歯予防に関する表彰

名 称	対象者	開催月日	内 容	被表彰者
健歯児童生徒表彰及びむし歯予防に関する作品等の表彰	印旛郡市在住小中学生等	令和 4 年 10 月 28 日 （表彰状 配布日）	1 むし歯予防に関する作品 表彰者 2 健歯児童生徒 受賞者 3 良い歯の学校 受賞校 （主催） 印旛郡市歯科医師会 印旛保健所 千葉県教育庁北総教育事務所	1 むし歯予防に関する作品 表彰者 136 名 2 健歯児童生徒 受賞者 小学校 189 名 中学校 103 名 3 良い歯の学校 小学校 4 校 中学校 1 校

9 精神保健福祉事業

精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に基づき、保健所は精神保健福祉行政の第一線機関として位置付けられおり、法律に基づく入院事務等の業務と併せ精神保健福祉相談員や保健師等による相談及び訪問をベースに専門性や広域での連携や調整が必要な事項について市町村、医療機関、障害福祉サービス事業所等の地域の支援機関と連携を図り受療援助、精神障害者の社会復帰支援、普及啓発など地域精神保健福祉活動を実施した。

(1) 管内病院からの届出等の状況

精神保健及び精神障害者福祉に関する法律の一部改正で、平成26年4月から保護者制度の廃止とともに、医療保護入院制度の見直しが図られている。

表9－(1) 管内病院からの届出等の状況

(単位：件)

種 別 年度	医療保護 入院者の 入院届	応急入院 届	医療保護 入院者の 退院届	措置症状 消 退 届	措置入院 者の定期 病状報告 書	医療保護 入院者の 定期病状 報告書	そ の 他
令和2年度	588	－	555	32	6	371	18
令和3年度	616	－	610	53	4	437	5
令和4年度	591	1	563	16	4	515	3

※ その他は、転院許可申請 1 件、仮退院申請 1 件、再入院届 1 件の合計

(2) 措置入院関係

精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に基づき、自傷他害のおそれのある精神障害者等の保護申請・通報・届出等への対応を行った。

表 9 - (2) - ア 申請・通報・届出及び移送処理状況 (単位：件)

処 理 申請通報等の別	申請・通報 届出件数	診察の 必要が ないと 認めた 者	法第 27 条の診察を 受けた者			法第 29 条の 2 の診察を 受けた者			法第 29 条の 2 の 2 の 移送業務		
			法第 29 条該当 症状の 者	その他 の入院 形態	通院・ その他	法第 29 条の 2 該当症 状の者	その他 の入院 形態	通院・ その他	1 次 移送	2 次 移送	3 次 移送
令和 2 年度	58	20	35	-	2	10	-	-	-	-	-
令和 3 年度	82	24	52	1	2	18	-	3	-	-	16
令和 4 年度	88	33	48	1	1	11	1	3	-	-	11
法第 22 条 一般人からの申請	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
法第 23 条 警察官からの通報	30	-	25	-	-	11	1	3	-	-	11
法第 24 条 検察官からの通報	30	7	23	-	1	-	-	-	-	-	-
法第 25 条 保護観察所の長 からの通報	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
法第 26 条 矯正施設の長か らの通報	27	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-
法第 26 条の 2 精神科病院管理 者からの届出	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
法第 26 条の 3 医療観察法に基 づく指定医療機 関管理者及び保 護観察所長から の通報	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
法第 27 条第 2 項 申請通報に基づ かない診察	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-

※ 1 「申請・通報・届出件数」は受理日で集計

2 「法第 29 条の 2 該当症状の者」は、原則として法第 27 条の診察を受けた者の内数

3 1 次・2 次移送は、診察までの移送、3 次は措置決定後の病院までの移送

4 令和 4 年度 2 3 条及び 2 6 条通報を年度内受理し、翌年度に繰り越しが各 1 件あり

表 9 - (2) - イ 措置診察を受けた対象者の病名

(単位：件)

病 名 年 度 結 果		総 数	統 合 失 調 症 等	気 分 障 害	器質性 精神障害		中毒性 精神障害			神 経 症 性 障 害 等	パ ー ソ ナ リ テ ィ 障 害	知 的 障 害	て ん か ん	発 達 障 害	そ の 他 の 精 神 障 害	そ の 他
					認 知 症	そ の 他	ア ル コ ール	覚 醒 剤	そ の 他							
					F0		F1									
					F00 ～ F03	F04 ～ F09	F10	F15								
					F2	F3										
令和 2 年度		37	28	3	2	1	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-
令和 3 年度		58	42	4	-	1	2	-	1	1	1	2	-	2	-	2
令和 4 年度		54	39	6	-	3	-	1	1	2	-	-	-	2	-	-
診 察 実 施	要 措 置	48	38	5	-	2	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-
	不要措置	6	1	1	-	1	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-

※ 1 緊急措置診察を実施した結果、措置不要となった者 4 名

2 緊急措置入院中に措置解除なった者 0 名

3 その他には病名不詳を含む。

4 F0～F9、G40 は、世界保健機関（WHO）の国際疾病分類（ICD カテゴリー）の分類。

表 9 - (2) - ウ 管内病院における入院期間別措置入院患者数（令和 4 年 3 月 31 日現在）

(単位：人)

入院期間 年度	総数	6 か月未満	6 か月以上 1 年未満	1 年以上 3 年未満	3 年以上
令和 2 年度	11	9	1	1	-
令和 3 年度	8	8	-	-	-
令和 4 年度	3	3	-	-	-

表 9 - (2) - エ 申請・通報・届出関係の相談等

(単位：人)

性・年齢 区 分	実数	性			年齢					延 回 数
		男	女	不明	20 歳 未満	20 歳 ～ 39 歳	40 歳 ～ 64 歳	65 歳 以上	不明	
相談	6	3	3	-	1	2	2	1	-	43
訪問	20	14	6	-	-	9	8	3	-	88
電話	26	24	2	-	2	7	15	2	-	525

(3) 医療保護入院のための移送（法第34条）

指定医の診察の結果、精神障害者であり、かつ直ちに入院させなければその者の医療及び保護を図るうえで著しく支障が認められるものの、本人の治療同意が得られない場合、その家族等のうちいずれかの者の同意がある時は、医療保護入院をさせるために知事の権限で応急入院指定病院に移送することができる。

表9－（3）医療保護入院のための移送処理状況

（単位：件）

区 分 年 度	受付件数	指定医の診察件数	移送件数
令和2年度	－	－	－
令和3年度	－	－	－
令和4年度	－	－	－

(4) 精神保健福祉相談・訪問指導実施状況

精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第47条に基づき、嘱託医による相談、精神保健福祉相談員・看護師・保健師による訪問、電話、来所、メールによる相談を実施している。また、国のガイドラインに基づき要件を満たす措置入院患者に対する退院後支援計画作成及び退院後支援を開始した。

表9－（4）－ア 精神科医師による定例相談

実 施 日	時 間	場 所
毎月 第1 木曜日	14：00～：16：00	印旛保健所 （健康福祉センター）
毎月 第3 月曜日	14：30～：16：00	印旛保健所 （健康福祉センター）
毎月 第4 火曜日	14：00～：16：00	印旛保健所 （健康福祉センター）
毎月 第4 金曜日	14：00～：16：00	印旛保健所 （健康福祉センター）

表 9 - (4) - イ 対象者の性・年齢

(単位：人)

性・年齢 区 分	実数	性			年齢					延回数
		男	女	不明	20 歳未満	20 歳～39 歳	40 歳～64 歳	65 歳以上	不明	
令和 2 年度	200	111	89	-	6	59	102	30	3	518
令和 3 年度	202	118	84	-	12	69	71	42	8	485
令和 4 年度	139	75	64	-	11	42	59	25	2	456
成田市	17	10	7	-	3	7	4	3	-	56
佐倉市	44	25	19	-	5	12	21	6	-	112
四街道市	14	5	9	-	-	7	5	2	-	57
八街市	12	9	3	-	-	1	7	2	2	36
印西市	6	2	4	-	1	5	-	-	-	13
白井市	8	4	4	-	-	2	3	3	-	21
富里市	16	9	7	-	2	2	8	4	-	49
酒々井町	3	3	-	-	-	-	2	1	-	6
栄町	3	-	3	-	-	-	3	-	-	14
管外・不明	16	8	8	-	-	6	6	4	-	92
相 談	92	47	45	-	8	27	41	14	2	256
訪 問	47	28	19	-	3	15	18	11	-	200

※ 1 同一人により相談を 3 回・訪問を 2 回した場合、相談実数 1、訪問実数 1、計 2 となり、延回数は 5 回となる。

2 電話相談は計上していない。

表 9 - (4) - ウ 電話・メール相談延件数

(単位：件)

性 区 分	計	男性	女性	不明
電 話	4,265	2,450	1,798	17
メー ル	4	3	-	1

表 9 - (4) - エ 相談の種別 (延数) (単位：件)

病 名 区 分		総 数	精神障害に関する 相談				中毒性精神 障害に関する 相談			ギ ヤ ン ブ ルの 相 談	摂 食 障 害 の 相 談	心 の 健 康 相 談	思 春 期 の 相 談	老 年 期 の 相 談	て ん か ん	そ の 他 の 相 談
			診 療 に 関 す る こ と	社 会 復 帰 等	生 活 支 援	そ の 他 の 相 談	ア ル コ ー ル	覚 醒 剤	そ の 他 の 中 毒							
令和 2 年度		518	226	25	91	95	29	2	-	-	-	18	4	27	-	1
令和 3 年度		485	226	18	81	78	10	1	-	-	-	41	-	11	-	19
令和 4 年度		456	246	12	58	81	5	-	1	-	-	9	11	18	-	15
相 談	計	256	124	2	50	41	1	-	1	-	-	9	8	13	-	7
	男	125	69	-	19	15	1	-	1	-	-	6	4	7	-	3
	女	131	55	2	31	26	-	-	-	-	-	3	4	6	-	4
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
訪 問	計	200	122	10	8	40	4	-	-	-	-	-	3	5	-	8
	男	110	66	6	6	20	2	-	-	-	-	-	1	2	-	7
	女	90	56	4	2	20	2	-	-	-	-	-	2	3	-	1
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表 9 - (4) - オ 援助の内容 (延数) (単位：件)

種別 年度	総 数	医 学 的 指 導	受 療 援 助	生 活 支 援 指 導	社 会 復 帰 援 助	紹 介 ・ 連 絡	関 係 機 関 調 整 方 針 協 議	そ の 他
令和 2 年度	518	31	225	140	18	158	171	88
令和 3 年度	485	29	94	84	17	187	240	75
令和 4 年度	456	20	91	39	9	143	304	73

(注) 援助内容は重複あり

表 9 - (4) - カ 精神障害者の退院後支援相談対応件数 (単位：件)

	支援計画対象者			
		本人同意あり	会議開催数	計画に基づく支援者
合 計	1	1	1	1
成田市	1	1	1	1

(5) 精神障害者社会復帰関係

デイケアクラブは廃止し、自助グループへの会場提供や運営支援を実施している。
運営主体は当事者である。

表9－(5)－ア 当事者支援の実施状況

(単位：人)

区分 年度	開催回 数	参加者					
		実人員			延人員		
		計	男	女	計	男	女
令和2年度	－	－	－	－	－	－	－
令和3年度	－	－	－	－	－	－	－
令和4年度	－	－	－	－	－	－	－

(6) 地域精神保健福祉関係

平成30年度より開始された精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築会議を委託先と協力して代表者会議、実務者会議、研修会を実施している。

表9－(6)－ア 会議・講演会等

会議・講演会等の名称	開催日	参加人数(人)	対象者等
精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業 実務者会議 (オンライン開催)	5月18日	39名	管内関係機関職員
精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業 研修会 (オンライン開催)	7月26日	61名	管内関係機関職員
精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業 実務者会議 (オンライン開催)	9月30日	38名	管内関係機関職員
精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業 実務者会議 (オンライン開催)	11月22日	33名	管内関係機関職員
精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業 実務者会議 (オンライン開催)	12月28日	30名	管内関係機関職員
精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業 実務者会議 (オンライン開催)	3月6日	27名	管内関係機関職員

表 9－（６）－イ 家族教室・断酒教室・ボランティア講座・心の健康市民講座等

教室・講座等の名称	開催日	受講者数		内容
		実件数 (件)	延件数 (件)	
令和４年度実施なし				

表 9－（６）－ウ 組織育成・運営支援 (単位：件)

種 別 区 分	当事者支援	家族会支援	支援者支援	その他
令和 4 年度実施なし				

(7) 心神喪失者等医療観察法関係

平成 17 年 7 月施行の心神喪失者等医療観察法は、心神喪失または心神耗弱により重大な他害行為を行った者に対して適切な医療を提供し社会復帰を促進することを目的としており、入院及び通院処遇中に保護観察所からの要請で会議に出席し、訪問活動も実施している。

表 9－（７）医療観察法に係る会議への参加 (単位：件)

会議種別	C P A 会議	ケア会議	その他
参加回数	1 1	5	—

- ・平成 17 年から医療観察法が施行されたことに伴い、保健所（健康福祉センター）においても各種会議への参加等が求められている。
- ・「その他」は、CPA 会議(Care Programme Approach の略)とケア会議以外の会議に参加した者を計上している。

10 肝炎治療特別促進事業

B型ウイルス性肝炎及びC型ウイルス性肝炎の治癒を目的として、平成20年度からインターフェロン治療、平成22年度から核酸アナログ製剤治療の医療費助成制度が開始され、窓口相談・申請手続業務を行っている。平成26年度にはインターフェロンフリー治療が助成対象となり、助成対象薬剤が拡充されたことに伴い、対象者が増加している状況である。なお、平成23年度から開始されたインターフェロン3剤併用療法については、プロテアーゼ阻害剤販売中止により令和3年10月に廃止された。

表10－(1) 肝炎治療特別促進事業受給者状況 (単位：人)

治療 年度・市町村	核酸アナログ製剤	インターフェロン	インターフェロンフリー
令和2年度	401	1	77
令和3年度	345	1	68
令和4年度	376	－	46
成田市	47	－	11
佐倉市	90	－	8
四街道市	47	－	3
八街市	38	－	9
印西市	67	－	3
白井市	42	－	3
富里市	21	－	7
酒々井町	12	－	－
栄町	12	－	2

1 1 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業

B型・C型ウイルスに起因する肝がん・重度肝硬変患者の医療費の負担軽減を図りつつ、最適な治療を選択できるようにするための研究を促進する仕組みを構築することを目的として平成30年12月から助成が開始され、窓口相談・申請手続業務を行っている。

また、令和3年4月から、分子標的薬を用いた化学療法または肝動注化学療法による通院治療の対象化、対象月数は、3月目以降に変更されている。

表 1 1 - (1) 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業参加者状 (単位：人)

治 療 年度・市町村	肝がん	重度肝硬変	総 数
令和2年度	2	－	2
令和3年度	2	－	2
令和4年度	－	－	－
成 田 市	－	－	－
佐 倉 市	－	－	－
四 街 道 市	－	－	－
八 街 市	－	－	－
印 西 市	－	－	－
白 井 市	－	－	－
富 里 市	－	－	－
酒々井町	－	－	－
栄 町	－	－	－

1 2 難病対策事業

原因不明であって、治療方法が確立されていないため、長期にわたる療養が必要となり、高額な医療費の負担が必要となる難病に対し、医療費の自己負担分を助成している。対象は、法制化前の 56 疾患（特定疾患）から法制化後に徐々に拡大し、338 疾病（指定難病）となっている。

また、これらの患者やその家族が抱える医療や療養生活に関する問題等に対し、専門医による相談、保健師等による訪問指導や窓口相談を実施した。

表 1 2 - (1) 特定疾患治療研究費受給者状況

(単位 : 件)

年度・市町村別 疾患名	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	成 田 市	佐 倉 市	四 街 道 市	八 街 市	印 西 市	白 井 市	富 里 市	酒 々 井 町	栄 町
総 数	3	3	3	-	1	2	-	-	-	-	-	-
スモン	3	3	3	-	1	2	-	-	-	-	-	-

表 1 2 - (2) 指定難病医療費助成制度受給者状況 (単位: 件)

	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	成 田 市	佐 倉 市	四 街 道 市	八 街 市	印 西 市	白 井 市	富 里 市	印 旛 郡 酒 々 井 町	印 旛 郡 栄 町
総数	5446	5231	5512	378	631	278	204	315	190	163	82	80
1 球脊髄性筋萎縮症	11	11	13	2	1	1	1	3	2	2	1	0
2 筋萎縮性側索硬化症	38	38	33	8	4	8	2	6	2	2	0	1
3 脊髄性筋萎縮症	5	5	4	1	2	1	0	0	0	0	0	0
4 原発性側索硬化症	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0
5 進行性核上性麻痺	48	43	49	9	14	5	4	4	6	3	2	2
6 パーキンソン病	820	777	793	124	221	80	71	121	67	50	31	28
7 大脳皮質基底核変性症	27	26	28	4	13	4	2	1	0	3	0	1
8 ハンチントン病	8	7	8	0	1	3	0	0	1	2	1	0
9 神経有棘赤血球症	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
10 シャルコー・マリー・トゥース病	7	7	6	0	3	1	1	0	0	0	0	1
11 重症筋無力症	135	136	147	23	36	16	12	18	18	8	8	8
13 多発性硬化症／視神経脊髄炎	106	103	113	20	30	11	6	23	10	6	4	3
14 慢性炎症性脱髄性多発神経炎 ／多巣性運動ニューロパチー	26	20	20	2	4	3	3	1	2	2	2	1
15 封入体筋炎	7	8	7	0	2	2	0	1	1	0	1	0
16 クロウ・深瀬症候群	2	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
17 多系統萎縮症	61	59	63	11	17	7	8	8	3	4	2	3
18 脊髄小脳変性症 (多系統萎縮症を除く。)	176	174	177	26	59	25	15	15	8	23	4	2
19 ライソゾーム病	4	3	3	0	2	0	1	0	0	0	0	0
20 副腎白質ジストロフィー	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
21 ミトコンドリア病	3	3	5	2	1	0	0	0	0	0	1	1
22 もやもや病	65	66	70	11	17	9	8	8	10	4	1	2
23 プリオン病	4	6	5	1	1	0	0	2	0	1	0	0
26 HTLV-1関連脊髄症	4	3	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0
27 特発性基底核石灰化症	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
28 全身性アミロイドーシス	5	6	14	2	3	1	2	2	1	2	0	1
34 神経線維腫症	18	10	8	2	2	0	2	1	1	0	0	0
35 天疱瘡	13	17	16	2	1	3	1	5	3	0	0	1
36 表皮水疱症	2	2	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0
37 膿疱性乾癬(汎発型)	9	10	11	1	2	0	1	5	0	0	0	2
38 スティーヴンス ・ジョンソン症候群	2	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
40 高安動脈炎	27	26	27	4	8	6	0	3	3	2	1	0
41 巨細胞性動脈炎	13	15	19	1	9	2	2	2	0	1	0	2
42 結節性多発動脈炎	10	10	11	3	4	0	0	2	1	0	1	0
43 顕微鏡的多発血管炎	55	64	64	11	17	10	9	6	2	5	4	0
44 多発血管炎性肉芽腫症	21	20	22	6	3	3	4	4	0	0	1	1
45 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	37	44	56	11	22	5	4	4	5	4	1	0
46 悪性関節リウマチ	34	25	28	5	4	2	3	6	1	5	2	0
47 パージャール病	15	12	10	2	3	1	0	0	2	1	0	1
48 原発性抗リン脂質抗体症候群	5	5	7	1	1	1	0	1	1	0	2	0
49 全身性エリテマトーデス	366	351	362	60	93	51	34	49	28	25	8	14
50 皮膚筋炎／多発性筋炎	111	107	111	21	26	16	7	13	11	8	4	5

	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	成 田 市	佐 倉 市	四 街 道 市	八 街 市	印 西 市	白 井 市	富 里 市	印 旛 郡 酒 々 井 町	印 旛 郡 栄 町
総数	5446	5231	5512	969	1488	708	497	737	410	369	169	165
51 全身性強皮症	127	117	117	12	43	10	12	14	8	7	6	5
52 混合性結合組織病	58	60	64	13	16	11	7	5	6	2	3	1
53 シェーグレン症候群	41	42	50	9	13	8	3	8	6	2	1	0
54 成人スチル病	19	22	26	3	8	2	6	4	1	1	0	1
55 再発性多発軟骨炎	3	3	5	0	1	1	1	0	0	1	1	0
56 ベーチェット病	102	99	96	16	30	13	10	11	7	6	2	1
57 特発性拡張型心筋症	114	102	99	21	26	14	7	13	4	7	3	4
58 肥大型心筋症	23	27	30	6	7	4	3	1	5	3	1	0
59 拘束型心筋症	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
60 再生不良性貧血	56	52	48	8	12	8	5	3	2	4	4	2
61 自己免疫性溶血性貧血	9	7	7	0	4	0	0	2	0	1	0	0
62 発作性夜間ヘモグロビン尿症	2	3	3	1	0	1	0	0	0	1	0	0
63 特発性血小板減少性紫斑病	90	77	83	17	15	17	8	10	5	6	0	5
64 血栓性血小板減少性紫斑病	2	2	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0
65 原発性免疫不全症候群	17	19	20	8	4	3	1	1	1	1	1	0
66 IgA腎症	72	71	74	12	32	5	9	8	5	0	1	2
67 多発性嚢胞腎	50	55	59	6	18	9	3	8	4	9	0	2
68 黄色靱帯骨化症	39	24	26	6	4	2	3	3	5	3	0	0
69 後縦靱帯骨化症	199	174	148	40	28	18	7	20	15	13	3	4
70 広範脊柱管狭窄症	35	24	19	5	3	2	1	4	1	2	1	0
71 特発性大腿骨頭壊死症	98	92	93	23	31	11	5	12	4	5	1	1
72 下垂体性ADH分泌異常症	10	10	12	2	4	2	1	2	0	0	1	0
74 下垂体性PRL分泌亢進症	11	12	14	3	3	2	2	1	0	1	2	0
75 クッシング病	5	4	5	0	0	1	0	1	1	1	1	0
77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	24	22	18	2	3	3	2	4	3	0	1	0
78 下垂体前葉機能低下症	78	77	80	10	19	13	5	19	3	2	5	4
80 甲状腺ホルモン不応症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
81 先天性副腎皮質酵素欠損症	9	10	9	2	3	1	1	0	2	0	0	0
83 アジソン病	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
84 サルコイドーシス	62	61	68	20	18	3	7	7	2	7	2	2
85 特発性間質性肺炎	98	93	116	21	27	20	13	9	3	17	5	1
86 肺動脈性肺高血圧症	22	24	28	4	6	5	4	4	2	2	0	1
88 慢性血栓塞栓性肺高血圧症	32	31	36	6	11	4	5	6	1	1	1	1
89 リンパ脈管筋腫症	4	4	4	0	2	0	0	0	1	1	0	0
90 網膜色素変性症	166	157	160	37	51	27	14	12	4	9	2	4
91 バッド・キアリ症候群	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
92 特発性門脈圧亢進症	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0
93 原発性胆汁性胆管炎	65	62	71	9	18	8	11	8	7	5	2	3
94 原発性硬化性胆管炎	5	5	6	1	1	2	0	1	1	0	0	0
95 自己免疫性肝炎	28	28	26	4	6	3	3	6	3	0	1	0
96 クローン病	237	220	244	44	65	33	25	28	18	14	8	9
97 潰瘍性大腸炎	735	699	740	124	201	102	67	109	52	48	15	22
98 好酸球性消化管疾患	4	7	6	1	3	1	0	0	1	0	0	0
99 慢性特発性偽性腸閉塞症	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0

		令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	成 田 市	佐 倉 市	四 街 道 市	八 街 市	印 西 市	白 井 市	富 里 市	印 旛 郡 酒 々 井 町	印 旛 郡 栄 町
	総数	5446	5231	5512	969	1488	708	497	737	410	369	169	165
105	チャージ症候群	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
107	若年性特発性関節炎	11	9	8	2	1	2	0	1	1	0	1	0
109	非典型溶血性尿毒症症候群	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
111	先天性ミオパチー	4	4	4	2	0	1	0	0	1	0	0	0
113	筋ジストロフィー	19	16	19	6	3	3	0	1	2	1	2	1
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
117	脊髄空洞症	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
118	脊髄髄膜瘤	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
119	アイザックス症候群	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0
122	脳表ヘモジデリン沈着症	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
127	前頭側頭葉変性症	4	4	4	1	0	0	0	2	0	0	1	0
128	ビッカースタッフ脳幹脳炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
130	先天性無痛無汗症	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0
137	限局性皮質異形成	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
145	ウエスト症候群	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
151	ラスムッセン脳炎	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
156	レット症候群	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
157	スタージ・ウェーバー症候群	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
158	結節性硬化症	4	5	7	2	1	2	0	0	1	0	0	1
160	先天性魚鱗癬	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
162	類天疱瘡 (後天性表皮水疱症を含む。)	15	12	13	4	0	1	1	5	2	0	0	0
163	特発性後天性全身性無汗症	3	1	4	2	0	1	0	1	0	0	0	0
164	眼皮膚白皮症	1	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0
166	弾性線維性仮性黄色腫	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
167	マルファン症候群	8	10	11	1	1	1	0	2	1	4	0	1
168	エーラス・ダンロス症候群	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
171	ウィルソン病	1	1	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0
179	ウィリアムズ症候群	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0
189	無脾症候群	1	1	2	0	0	1	0	0	0	1	0	0
191	ウェルナー症候群	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
193	ブラダー・ウィリ症候群	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
195	ヌーナン症候群	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
203	22q11.2欠失症候群	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
208	修正大血管転位症	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
209	完全大血管転位症	3	4	5	0	1	1	3	0	0	0	0	0
210	単心室症	3	2	3	0	0	1	0	0	1	1	0	0
211	左心低形成症候群	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
212	三尖弁閉鎖症	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	1	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0
214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
215	ファロー四徴症	4	6	5	1	1	0	1	1	0	0	0	1
216	両大血管右室起始症	2	4	4	2	1	0	0	0	0	0	1	0
220	急速進行性糸球体腎炎	9	7	9	1	5	1	0	1	1	0	0	0
221	抗糸球体基底膜腎炎	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
222	一次性ネフローゼ症候群	70	69	83	12	27	11	5	11	9	7	1	0
224	紫斑病性腎炎	5	6	8	0	2	2	1	2	1	0	0	0
226	間質性膀胱炎(ハンナ型)	6	3	3	1	1	1	0	0	0	0	0	0
227	オスラー病	9	6	4	0	3	0	1	0	0	0	0	0
228	閉塞性細気管支炎	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0

	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	成 田 市	佐 倉 市	四 街 道 市	八 街 市	印 西 市	白 井 市	富 里 市	印 旛 郡 酒 々 井 町	印 旛 郡 栄 町
総数	5446	5231	5512	969	1488	708	497	737	410	369	169	165
229 肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	2	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0
230 肺胞低換気症候群	1	1	2	0	0	1	0	0	0	0	1	0
235 副甲状腺機能低下症	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
236 偽性副甲状腺機能低下症	2	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
238 ビタミンD抵抗性くる病／骨軟化症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
240 フェニルケトン尿症	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0
248 グルコーストランスポーター1欠損症	2	2	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0
266 家族性地中海熱	1	2	3	0	0	1	1	0	0	0	0	1
271 強直性脊椎炎	29	35	38	8	12	5	3	7	2	0	1	0
276 軟骨無形成症	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
283 後天性赤芽球癆	4	3	3	1	1	0	0	1	0	0	0	0
285 ファンconi貧血	2	2	3	0	0	0	0	3	0	0	0	0
288 自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	1	2	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0
289 クロンカイト・カナダ症候群	0	1	2	0	0	1	0	0	1	0	0	0
292 総排泄腔外反症	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
293 総排泄腔遺残	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0
296 胆道閉鎖症	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
300 IgG4関連疾患	16	15	19	3	6	4	2	2	1	1	0	0
302 レーベル遺伝性視神経症	2	2	2	0	1	0	0	1	0	0	0	0
306 好酸球性副鼻腔炎	101	116	143	32	37	15	14	26	6	5	3	5
327 特発性血栓症 (遺伝性血栓性素因によるものに 限る。)	1	2	3	0	0	0	1	2	0	0	0	0
328 前眼部形成異常	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
329 無虹彩症	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
330 先天性気管狭窄症／先天性声門下狭窄症	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
331 特発性多中心性キャッスルマン病	12	13	14	1	5	0	2	1	2	3	0	0

(3) 先天性血液凝固因子障害治療研究費受給者状況

表 1 2 - (3) 先天性血液凝固因子障害治療研究費受給者状況 (単位: 人)

年度	総 数	成 田 市	佐 倉 市	四 街 道 市	八 街 市	印 西 市	白 井 市	富 里 市	酒 々 井 町	栄 町
令和 2 年度	21	4	3	3	5	3	1	-	-	2
令和 3 年度	23	6	4	1	5	3	1	-	1	2
令和 4 年度	21	6	3	1	3	4	1	-	1	2

(4) 難病相談事業

ア 在宅療養支援計画策定・評価事業

表12-(4)-ア 在宅療養支援計画策定・評価会議実施状況 (単位：人)

区分 年度	支援計画 策定 実施件数	支援計画 評価 実施件数	構 成 員					
			専門医	家庭医	看護師	理学療法士	保健師	その他
令和2年度	10	10	3	—	6	—	10	37
令和3年度	7	7	5	—	6	4	9	66
令和4年度	6	6	3	2	8	1	7	33

イ 訪問相談事業

(ア) 訪問相談員派遣事業

表12-(4)-イ-(ア) 訪問相談員派遣事業実施状況

区分 年度	人 数	回 数	実 人 員	延 人 員
令和2年度	3	18	8	18
令和3年度	1	—	—	—
令和4年度	2	1	1	1

(イ) 訪問相談員育成事業

表12-(4)-イ-(イ) 訪問相談員育成事業実施状況

区分 年度	実施日	主 な 内 容	職 種	人 数
令和2年度	令和3年 2月22日	講演「レスキューナースに学ぶ！風水害時の防災対策について」 辻 直美 氏（国際レスキューナース） Web開催	訪問相談員のほか、介護支援専門員等地域の支援者	51人
令和3年度	令和3年 11月5日	講演「レスキューナースに学ぶ！地震時の防災対策について」 辻 直美 氏（国際レスキューナース） Web開催	訪問相談員のほか、介護支援専門員等地域の支援者	55人
令和4年度	① 令和4年 5月18日 ② 令和4年 10月12日 ③ 令和5年 1月18日	① ③「難病医療費助成事業について」 保健所保健師 ② 講演「スキンケア・排泄に関して」認定 看護師 大野真由美 氏	① ③介護支援事業所職員等 ② 訪問看護師・介護支援専門員等	① 23人 ② 34人 ③ 23人

ウ 医療相談事業

表 1 2 - (4) - ウ 医療相談事業実施状況

実施日	参加人数	実施会場	対象疾患	実施内容	従事者人数
令和 4 年 12 月 21 日	30 人	WEB サラバ会場 (山武保健所)	指定難病・ 小児慢性 特定疾病	講演「～“難病患者就職サポーター”に聞く就労支援～自分らしく働こう」 ハローワーク千葉 芦沢久恵氏	5 人
令和 5 年 1 月 17 日	23 人	印旛保健所 WEB	神経難病	第 1 部 「摂食嚥下機能に応じた食事形態と食事の摂り方」 第 2 部 「神経難病の方のお口のケア」 認定看護師 柴田恒子氏	23 人

エ 訪問指導事業

表 1 2 - (4) - エ 訪問指導事業実施状況(疾患別) (単位：件)

疾 患 名	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
総 数	10	39	24
2 筋萎縮性側索硬化症	10	36	21
8 ハンチントン病	—	—	1
17 多系統萎縮症	—	1	—
18 脊髄小脳変性症	—	—	1
57 特発性拡張型心筋症	—	1	—
85 特発性間質性肺炎	—	1	—
113 筋ジストロフィー	—	—	1

オ 訪問診療等事業

表 1 2 - (4) - オ 訪問診療等事業実施状況 (単位：人)

区分 年度	指導人数		実施方法	従 事 者 人 数					
	実人員	延人員		専門医	主治医	看護師	理学療法士等	保健師	その他
令和 2 年度	—	—	—	—	—	—	—	—	—
令和 3 年度	—	—	—	—	—	—	—	—	—
令和 4 年度	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 訪問リハビリテーションも含む。

カ 窓口相談事業

表 1 2 - (4) - カ 相談内容

(単位：人)

内 容	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
相 談 者 数 (延)	342	972	531
申 請 等	99	169	173
医 療	122	205	97
家 庭 看 護	46	139	42
福 祉 制 度	38	169	126
就 労	26	119	65
就 学	1	9	4
食 事 ・ 栄 養	6	89	16
歯 科	-	6	-
そ の 他	4	67	8

キ 難病対策地域協議会

表 1 2 - (4) - キ 難病対策地域協議会実施状況

実施日	テーマ	構成員（職種）	延人数	内 容
-	-	-	-	-

13 受動喫煙対策

健康増進法の改正により、令和元年7月1日に子どもや患者等が主な利用者となる施設は原則敷地内禁煙となった。また、令和2年4月1日から多くの人が利用する全ての施設において原則屋内禁煙となった。施設からの問合せや県民からの苦情等に基づく助言・指導等を行うとともに、指導によって改善が認められない場合等必要に応じて立入検査を実施した。

表13－(1)－ア 問合せ・苦情届出状況

区分 年度	件数	内 訳				
		第一種 施設	第二種 施設	喫煙目的 施設	旅客運送 事業	規制対象外
令和2年度	106	－	105	1	－	－
令和3年度	20	－	20	－	－	－
令和4年度	18	－	17	－	－	1

表13－(1)－イ 立入検査状況

区分 年度	件数	内 訳				
		第一種 施設	第二種 施設	喫煙目的 施設	旅客運送 事業	規制対象外
令和2年度	－	－	－	－	－	－
令和3年度	－	－	－	－	－	－
令和4年度	－	－	－	－	－	－

1 4 市町村支援

管内市町の保健事業が円滑な推進が図られるよう、市町健康づくり推進協議会等へ委員として参加し、事業計画・評価等の支援をしている。

(1) 市町村への支援状況

表 1 4 - (1) 市町村への支援状況

項目 市町村	会 議 ・ 連 絡				技術的支援		
	会 議 名	回数	職種	主 な テ ー マ	事業名	回数	職種
成田市	成田市健康づくり推進協議会	2 回	課 栄	1)令和 3 年度健康増進課事業実績、健康増進計画の進捗状況と見直しについて 2)令和 5 年度健康増進課事業計画(案)について	—	—	—
佐倉市	佐倉市健やかまちづくり推進委員会 (書面開催)	1 回	課	「健康さくら 21(第 2 次)」【改訂版】進捗状況調査結果、次期「佐倉市健康増進計画」の策定について	—	—	—
四街道市	四街道市保健福祉審議会	2 回	課	1)第 2 次健康よつかいどう 21 プラン中間評価について 2)第 2 次健康よつかいどう 21 プランについて	—	—	—
八街市	八街市健康づくり推進協議会(書面開催)	1 回	課	令和 4 年度健康増進課事業報告(見込み)、令和 5 年度事業計画(案)について	—	—	—
印西市	印西市健康づくり推進協議会	2 回	課	1)令和 3 年度事業報告、令和 4 年度事業計画(案)について 2)「第 2 次健康いんざい 21～印西市健康増進・食育推進計画～」の進捗状況について	—	—	—
白井市	白井市健康づくり推進協議会	1 回	課	第 2 次しろい健康プランの評価について	—	—	—
	白井市栄養士連絡会	1 回	栄	令和 3 年度白井市食育推進計画の実績報告、職域推進計画の取り組みと課題について	—	—	—

富里市	富里市健康づくり推進審議会（書面開催）	1 回	課	令和 3 年度富里市保健事業報告、令和 4 年度保健事業計画について	—	—	—
栄町	栄町健康づくり推進協議会	2 回	課	1)第 4 期健康増進計画の計画期間延長、事業報告について 2)第 5 期栄町健康増進計画策定アンケート調査について、事業報告及び事業計画について	—	—	—

＊職種：医（所長）、次（次長）、課（課長）、保（保健師）、栄（栄養士）、
精（精神保健福祉相談員）、事（一般行政）